



1. ラビさんの勤める会社はインテルへの競争入札参加を予定していて、ラビさんはインテルとの交渉窓口を務めています。ラビさんはインテルの担当者へ小額の贈り物をすれば、入札提案を甘く見てくれてビジネス獲得の可能性が高まるのではないかと考えています。ラビさんは贈り物をするべきでしょうか？ A. いいえ。贈り物はインテルの担当者への賄賂と見なされて、今後競争入札へ参加する権利を失います。B. いいえ、ラビさんの上司が承認していないのでだめです。C. はい、インテルの担当者が入札結果を早く出す見返りに贈り物を要求したので問題ありません。D. はい、贈り物は他国ではよく行われることなので問題ありません。

2. ビクターさんはインテルの取引先で働いており、ビクターさんの会社が受注を予定しているプロジェクトの承認をインテルが政府機関から取得するのが遅れていることを知っています。ビクターさんは政府機関に自分の知り合いがいるので、インテルの代理として知り合いを通じて政府機関に取り入ろうと考えています。ビクターさんは政府機関の承認を急がせる為、彼の会社から政府機関へ金品贈与を行って良いですか？ A. はい、インテルに内緒で行えば問題ありません。B. はい、もしインテルが詳細を把握して、インテルからビクターさんの会社へ代理払いの精算を行えば問題ありません。C. はい、ビクターさんの会社は米国企業ではなく連邦海外腐敗行為防止法（United States Foreign Corrupt Practices Act）は適用されないため問題ありません。D. いいえ、インテルは第三者、例えば取引先がインテルの代理として賄賂と見なされ様な行為を行うこと、並びに違法行為を禁止しています。

3. たかしさんはインテルの工場と取引のある会社のマネージャーをしています。たかしさんは彼の会社の工場では就業最低年齢に満たない労働者を使用していること、継続的に未管理危険物の取り扱いをさせていること、並びに文章を偽造してこれらの問題を隠蔽していることを知っています。たかしさんはインテルとの取引を続ける為に何をすべきでしょうか？

A. たかしさんの会社にはインテルとの契約上これらの問題行為を禁止しているEICC(電子業界行動規範)の遵守義務があるが、これらの問題発覚を恐れる為、問題が無いふりをする。 B. EICC(電子業界行動規範)を勉強するとともに、これらの問題点を撲滅し、従業員へEICC遵守の重要性を教育する。 C. EICCへ連絡を取り、ルールを変更して、これらが問題とならないようお願いする。 D. たかしさんは従業員はこの様に取扱うべきと考える為、インテルとの取引は中止する。

4. ヒラリーさんはインテルの工場と取引を行う会社の経営者の一人です。彼女は別な経営者の一人が取引先交渉責任を持つインテルの従業員と親密な関係を持っていることを知っています。ヒラリーさんは何をすべきでしょうか？

A. 別な経営者の評判は自分とは無関係なので無視する。 B. 利害関係の対立から生じる問題は誰も気付かないと考えるので無視する。 C. インテルホットライン (ethicsline.intel.com)へ状況を報告して、調査、問題解決を依頼する。 D. 自分の会社へ重大な影響を与えかねない問題だと考えるが何も手を打たない。

5. マリウスさんはインテルの取引先であることをとても誇りに思うとともに、もしインテルと取引があることを開示できればさらに顧客の開拓が出来ると考えています。マリウスさんは自社がインテルの取引先であることを明記した宣伝広告を出そうと考えています。マリウスさんは広告にインテルの名前を入れることが出来るのでしょうか？

A. はい、マリウスと協業することはインテルとして喜ばしいことである為、インテルとの協業の件は広告の中心に書くべきです。 B. いいえ、取引先はインテルロゴあるいはインテルの名前を自身の業務の宣伝の為に使用することは出来ません。 C. はい、もしインテルの担当者が知っていれば問題ありません。 D. はい、もしロゴだけであれば問題ありません、しかしながらインテルの名前を出してはなりません。

6. ミリアムさんは派遣あるいは請負労働者としてインテルの構内で働いています。彼女はインテルのシニアリーダーが話をし、お菓子等が出される会議があることを知り、どの様な話があるのか興味を持ちました。彼女は会議に出席出来ますか？ A. いいえ、派遣並びに請負労働者は個人的に招待を受け、かつ、派遣契約並びに請負契約で定められた業務に関する以外の会議には出席できない為、この会議には出席できません。B. はい、もし誰からも止められることが無く、かつお菓子等を取らなければ出席できます。C. はい、もし派遣あるいは請負労働者の同僚の多数が出席すれば問題ありません。D. はい、彼女はチームの一員としてシニアリーダーが話すことに沿って仕事をしているので問題ありません。

7. フィデルさんはインテルの機密情報を取り扱う機会があるインテルの取引先で働いています。彼は彼自身の個人事業も行っていますが、インテルの機密情報が彼の個人事業にとっても役に立つことを知っており、機密情報の写しを取ろうかと考えています。彼は写しを取る事が出来ますか？ A. いいえ、インテルの機密情報を取り扱う機会がある取引先は機密保持契約に署名しており、機密情報を第三者へ渡したり、誤った取り扱いは禁止されています。B. はい、彼の個人事業がインテルと競合しなければ問題ありません。C. いいえ、インテルの事業所から持ち出すことは出来ません。D. はい、もし彼が情報の作成を行っているのであれば、彼の希望する情報を持ち出すことができます。

8. ジョンさんは彼の従業員がインテル並びに他社への売上高を大きく見せるよう帳簿を改ざんしていることを知っています。彼はこの改ざんが発覚するとインテルとのビジネスを失うだけでなく自社の信用が失墜するのではないかと心配しています。彼はこのことをインテルへ知らせても、何の解決にもならずただ彼がインテルとのビジネスを失うだけだと考えています。ジョンさんは何をすべきでしょうか？ A. この事案を電子メールでethics@intel.comへ通知する。電子メールはインテルの内部監査人によって専門的に、機密扱いで調査が行われます。B. 200以上の言語で対応してくれるethicsline.intel.comへ電話をかけて相談する。C. インテルの担当者、マネージャー、専任者等へ通知する。取引先から通知を受けたこれらの者は機密保持を遵守しながら、適切に対応します。D. A, B, C いずれの手続きを行っていただいても問題ありません。インテルでは報復を厳禁しており、希望された場合は匿名を遵守します。

10. ミンウーさんが経営する会社の従業員はインテルの事業所で働いています。ミンウーさんの従業員が一人がインテルの従業員がミンウーさんの会社の従業員の個人情報を盗んでいるのではないかと疑っています。ミンウーさんは個人情報がどう流用されるのか知りませんがとても心配です。彼女は何をすべきでしょうか？ A. そのインテル従業員に駐車場で直接対峙して、その行いはインテルの倫理規定違反であると指摘する。 B. インテルへ知らせたとしても、インテルがどれだけ真剣に取り上げてくれるか判らないし、下手するとインテルとの関係を悪くしかねない為、申し立てをしてきた従業員へ口外しないように指示する。 C. インテルの ethics.report@intel.comあるいはセキュリティーへ申し立てを行う。 D. 受けた申し立ては疑い、うわさ程度の為取り上げない。

10. 昨年、御社の従業員あるいはインテルの従業員がインテル倫理規定に違反した事例を見たことがありますか？（どちらの回答も間違いではありません）

11. インテル違反事例をインテルへ報告したことがありますか？（どちらの回答も間違いではありません）

12. インテル倫理規定の遵守をお約束して頂けますか？